

# 「がん薬物療法」研修要項

## 1. 概要

進行がん患者に対する標準的ながん薬物療法が、がん診療連携拠点病院の存在しない地域の医療現場においても普及、浸透し標準化されることを目指して、宮城県を中心とする東北6県及び新潟県における地域の中核的病院から医師、看護師、薬剤師を一つの診療チームとした研修を行う。この研修事業を通して、標準的ながん薬物療法についての啓発にあたるのみならず、地域の中核的病院とより一層の連携をはかり、東北地方における進行がん患者の診療ネットワークを構築し、同地域の進行がん治療のレベルアップを目指して活動する。

なお、この研修は文部科学省事業東北次世代がんプロ養成プラン及びがん診療連携拠点病院がん化学療法研修の一環として開講する。

## 2. 目的

講習、実習などによる研修事業を介して、がん薬物療法に関する知識や技術、さらにシステムなどの習得を行い、がん診療連携拠点病院におけるがん薬物療法のノウハウを地域の病院に伝搬し、地域内におけるがん薬物療法の医療水準の均一化を図ることを目的とする。

## 3. 対象及び人数

医師、看護師、薬剤師各1名、計3名を1グループとし、1回につき2グループを受け入れる。(研修期間の両日ともに同じメンバーで参加できるグループに限る。)

## 4. 研修期間

第1回：令和元年10月 1日(火)～10月 2日(水)

第2回：令和元年10月29日(火)～10月30日(水)

第3回：令和元年11月12日(火)～11月13日(水)

第4回：令和元年11月26日(火)～11月27日(水)

## 5. 研修場所

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

東北大学病院

{バス：仙台駅前バス乗り場から八幡町方面行きに乗車、大学病院前下車  
所要時間は約20分}

{地下鉄：地下鉄仙台駅から泉中央行きに乗車、北四番丁駅下車後、北出口より  
八幡町方向へ徒歩約10分}

※当院へは原則交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

なお、やむを得ず自動車をご利用の場合は事前に下記問い合わせ先へご連絡願います。

6. 研修科目 別紙1「プログラム」のとおり

ワークショップの際に、各施設討議を行い、問題点の共有をはかります。困っていること、他施設に聞きたいこと等、様式2に記載し、事前に提出願います。

7. 申込要項

研修を受けようとする者は、所定の申込書「様式1」に必要事項を記入のうえ、**令和元年9月13日(金) 必着**で東北大学病院地域医療連携課地域医療支援係あてに郵送、FAX 又は E-mail により、提出してください。

8. 受講決定及び受講者決定通知

申込機関が多数の場合には、日程等を本院で調整させていただくことがあります。申込みについての結果は、決定次第、所属長宛に文書で通知します。

通知文書受領後の参加の取り消しは、原則として認めませんので、ご承知おき下さい。

なお、病棟への立ち入りが想定されることから、受講が決定しましたら、抗体価検査結果(麻しん、風しん、水痘、流行性耳下腺炎)のご提出をお願いいたします。(受講決定通知に詳細を記載する予定です。)

9. 修了証書の授与

課程の修了者には、修了証書を交付します。

10. 宿泊施設の利用

宿泊施設の斡旋は行っておりませんので、各自で手配願います。

11. 問い合わせ先及び申込書送付先

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

東北大学病院 地域医療連携課 地域医療支援係 担当：小原，原

TEL 022-717-7995 FAX 022-717-8886

E-mail : ijih-thk@umin.net

12. その他

- (1) 参加費は無料ですが、旅費等は、所属する機関でご負担願います。
- (2) 受講の際は、白衣(看護師の場合はナース・シューズ)をご持参願います。
- (3) 受講決定後でも不適當な理由がある場合は、決定を取り消す場合があります。
- (4) 受講に必要な諸事項(集合場所等)は、受講決定時にお知らせします。
- (5) お申込みに際してご記入いただきました氏名等の個人情報、本学個人情報保護規程に基づき、厳重に取り扱い、以下の利用目的以外では一切使用いたしません。

①受講生への勤務先への緊急連絡のため

②講師への情報提供のため

③その他研修業務遂行のため